

市内186例目（県内285例目）の概要

令和3年3月14日公表

3月13日に実施した新型コロナウイルス感染症の検査の結果、新たに1名の方、市内186例目（県内285例目）となる感染者が確認されました。

この方は、松江市在住の男性です。年齢につきましては、ご意向により公表を差し控えさせていただきます。

3月12日に陽性が判明した県外での感染者の濃厚接触者として、3月13日に県外自治体から本市への調査依頼を受け、同日、PCR検査を実施したところ、陽性であることが判明いたしました。

この方は、保健所の指導の下に自宅で待機し、本日3月14日、感染症対策を講じた医療機関に入院しました。

現在も、咳の症状はありますが、軽症とのことです。

発症日2日前、3月4日以降が感染可能期間となりますが、11日まで県外に滞在しており、帰松してから昨日の陽性判明までの間、不特定多数の方への感染の恐れがあるような行動歴はなく、現時点で県内に濃厚接触者はいません。

発症日2週間前、2月20日以降の調査期間において県外への移動歴がありました。県外での滞在先を所管する自治体の調査により、前述の県外感染者の濃厚接触者として特定され、本市に調査が依頼されたものです。

今後も調査結果を踏まえ、必要に応じて幅広の検査を実施するなど、引き続き感染拡大の防止を図ってまいります。

市民の皆様には、大切な家族や友人を守るためにも、感染防止の基本である「フィジカルディスタンスの確保」「手洗いの励行」「マスクの着用」の徹底や「三密の回避」をはじめとする「感染しない、させない」ための取り組みにご協力いただきますようお願い申し上げます。

発熱・咳・鼻づまり・強い倦怠感など、風邪様の症状や花粉症のような症状は、新型コロナウイルス感染症との区別が難しいとされています。

このような体調不良時には、仕事や学校を休んでいただくことが、感染拡大の防止にもつながる大切な行動です。

また、自己判断せず、まずはかかりつけ医に事前に電話で相談のうえ受診いただく、検査を受けるなど、医師の指示に従っていただきますようお願い申し上げます。

なお、新型コロナウイルス感染症は誰でも感染する可能性があります。患者やその関係者また医療関係者を励まし、応援する思いやりの心を持っていただきますよう、重ねてお願いを申し上げます。